APIC GUI の概要

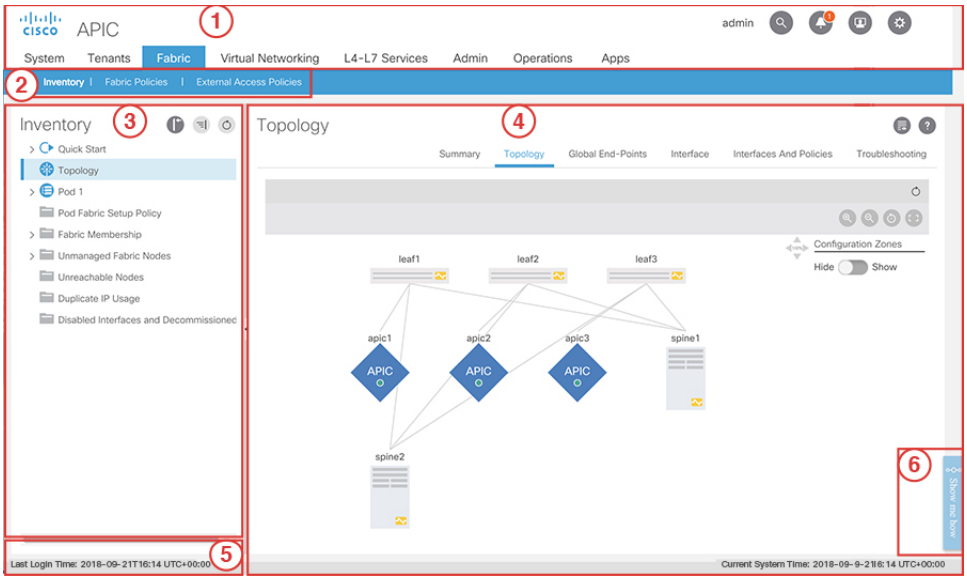
この章の内容は、次のとおりです。

- GUI の概要 （1 ページ）
- メニュー バーおよびサブメニュー バー （2 ページ）
- [Navigation] ペイン （8 ページ）
- [Work] ペイン （9 ページ）
- 操作方法の表示 （10 ページ）
- インターフェイスのカスタマイズ （11 ページ）
- 導入の警告とポリシーの利用情報 （12 ページ）
- ポートのグラフィカル設定 （13 ページ）
- GUI 内の API 交換の表示 （14 ページ）
- GUI アイコン （16 ページ）

GUI の概要

APIC GUI は、ACI ファブリックの設定とモニタリングを行うための、ブラウザ ベースのグラフィカル インターフェイスです。GUI は、システム全体の論理および物理コンポーネントすべてに対し、階層的なナビゲーションを行えるように編成されています。GUI の主要なコントロール領域を次の図に示します。

図 *1: APIC の GUI 領域*



これらの領域の機能は、次のリンクで説明されています:

1. メニュー バーおよびツールのアイコン: メニュー バーおよびサブメニュー バー （2 ページ）
2. サブメニュー バー: メニュー バーおよびサブメニュー バー （2 ページ）
3. ナビゲーション ウィンドウ: [Navigation] ペイン （8 ページ）
4. 作業ウィンドウ: [Work] ペイン （9 ページ）
5. 最終ログイン: 現在のユーザが最後にログインした時の日時が表示されます。
6. 操作のヘルプ: 操作方法の表示 （10 ページ）

GUI を操作して設定を変更したり情報を取得したりすると、GUI は、REST API メッセージを交換することによって、基盤であるオペレーティング システムと通信します。GUI 内の API 交換の表示 （14 ページ） で説明されている API インスペクタ ツールを使用すれば、これらの API メッセージを観察できます。

（注） Cisco APIC リリース 3.1 (1)では、ベーシック UI は廃止されました。Cisco は、設定のためにベーシック UI を使用することは推奨していません。

メニュー バーおよびサブメニュー バー

メニュー バーは、APIC GUI の上部に表示されます。メニュー バーでは、メインの構成タブや、検索、通知、および基本設定などのツールにアクセスできます。メニューバーのすぐ下に

はサブメニュー バーがあり、各選択したメニュー バーのタブごとに、特定の構成エリアを表示します。サブメニュー バーのタブは、メニュー バーのタブごとに異なります。また特定の構成または権限レベルによっても変わります。

ヒント APIC GUI での設定手順では、**Fabric > Fabric Policies** のような表記が用いられています。この例は、メニュー バーの **Fabric** タブをクリックし、それからサブメニュー バーの **Fabric Policies** タブをクリックすることを意味しています。

メニュー バーのずっと右には、次のメニュー バー ツールがあります:

メニュー バーのツール	説明
username	現在ログインしているローカル ユーザの名前。
	検索 （6 ページ）
	アラート （6 ページ）
	ユーザ プロファイルと環境設定 （6 ページ）
	システム ツール （7 ページ）

個々のメニュー バーのタブとツールについては、続くセクションで説明します。

メニュー バーのタブ

[System] タブ

システム全体の状態のサマリー、その履歴、およびシステムレベルの障害のテーブルを収集および表示するには、**[システム]** タブを使用します。

さらに、**System** タブは次の機能を提供します。

- **System Settings** サブメニューでは、グローバル システム ポリシーを設定することができます。
- **Smart Licensing** サブメニューでは、ライセンスのステータスを表示することができます。
- **Active Sessions** サブメニューでは、ユーザ セッションを表示することができます。

[Tenants] タブ

メニュー バーの **Tenants** タブは、テナント管理を実行するために使用します。サブメニュー バーには、すべてのテナントのリスト、 **Add Tenant** リンク、および 3 つの組み込みテナントと最近使用されたテナント 2 つまでのリンクが表示されます。

- テナントには、承認されたユーザのドメインベースのアクセス コントロールをイネーブルにするポリシーが含まれます。承認されたユーザは、テナント管理やネットワーキング管理などの権限にアクセスできます。
- ユーザは、ドメイン内のポリシーにアクセスしたりポリシーを設定するには読み取り/書き込み権限が必要です。テナント ユーザは、1 つ以上のドメインに特定の権限を持つことができます。
- マルチテナント環境では、リソースがそれぞれ分離されるように、テナントによりグループ ユーザのアクセス権限が提供されます(エンドポイント グループやネットワーキングなどのため) 。これらの権限では、異なるユーザが異なるテナントを管理することもできます。

組み込みのテナントは次のとおりです:

- **[common]** テナントは、ファブリックの全テナントの共通動作を指定するポリシーを定義するために事前に設定されたテナントです。共通テナントで定義されたポリシーはどのテナントでも使用可能です。
- **[infra]** テナントは、ファブリックのインフラストラクチャに関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。
- **[mgmt]** テナントは、ホストとファブリック ノード(リーフ、スパイン、およびコントローラ) のインバウンドとアウトオブバウンドの接続に関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。

（注） ポートのレイヤ2構成については、ポートのフィルタリングを行うために、ノードとパスフィールドに入力できます。

[Fabric] タブ

[ファブリック] タブには、サブメニュー バーに次のタブが含まれます。

- **[インベントリ]**タブ：ファブリックの個々のコンポーネントを表示します。
- **[ファブリック ポリシー]**タブ：モニタリングおよびトラブルシューティングのポリシーとファブリック プロトコルの設定またはファブリック最大伝送単位（MTU）の設定を表示します。
- **[アクセス ポリシー]**タブ：システムのエッジ ポートに適用するアクセス ポリシーを表示します。これらのポートは、外部と通信するリーフ スイッチ上にあります。

[Virtual Networking] タブ

仮想マシン（VM）のさまざまなマネージャのインベントリを表示および設定するには、**[仮想ネットワーク]** タブを使用します。個別の管理システムへの接続 (VMware vCenter または VMware vShield など) を設定できるさまざまな管理ドメインを設定し作成できます。これらの VM 管理システム（API のコントローラとも呼ばれます）によって管理されるハイパーバイザ および VM を表示するには、サブメニュー バーの **[インベントリ]** タブを使用します。

[L4-L7 Services] タブ

[L4 L7 サービス] タブを使用して、ファイアウォール、SSL オフロード、ロード バランサ、コンテキスト スイッチ、SSL ターミネーション デバイス、または侵入防御システム（IPS）などのレイヤ 4～7 デバイスを定義するパッケージのインポートなどのサービスを実行します。**[インベントリ]** サブメニュー タブで、コントローラに登録されている既存のレイヤ 4 ~ レイヤ 7 デバイスを表示できます。**[パッケージ]** サブメニュー ダブで、L4 L7 デバイス パッケージをインポートでき、ネットワーク サービスデバイスを定義、設定、監視するために使用されます。

[Admin] タブ

認証、許可などの管理機能、アカウンティング機能、ポリシーのスケジューリング、レコードの保持と消去、ファームウェアのアップグレード、および syslog、Call Home、SNMP などの制御機能を実行するには、**[管理]** タブを使用します。

[Operations] タブ

[操作] タブには、ファブリック リソースの計画とモニタリングのためにの次の内蔵ツールが用意されています。

- **可視性 & トラブルシューティング**：ファブリックの指定されたエンドポイントの場所を示し、L4 L7 デバイスを含むトラフィック パスが表示されます。
- **容量ダッシュボード**：エンド ポイント、ブリッジ ドメイン、テナント、コンテキストなどの設定可能なリソースの使用可能な容量が表示されます。
- **ACI オプティマイザ**：ネットワーク要件を入力して、ネットワークに必要なリーフ スイッチの数と、制約に違反せずに各リーフで各アプリケーションと外部 EPG を展開する方法を指定できます。
- **EP トラッカー**：リーフ スイッチおよび FEXes に仮想およびベア メタルのエンドポイントの接続および切断を表示できます。
- **可視化**：トラフィック マップの可視化を提供します。

[Apps] タブ

[アプリ] タブは、APIC にインストールまたはアップロードされたすべてのアプリケーションを表示します。タブでは、APIC 管理者が APIC のパッケージ化されたアプリケーションをアップロード、アップグレード、インストール、アンインストールできます。

メニュー バーのツール

検索

検索フィールドを表示するには、[Search] アイコンをクリックします。検索フィールドでは、名前またはその他の固有フィールドによってオブジェクトを検索できます。

図 *2*: 検索

Cisco APIC リリース 3.2(1) では、検索機能が向上し、ワイルドカード（*）が使用できるようになりました。

アラート

アクティブなアラートのリストを表示するには、アラート メニュー バー アイコンをクリックします。システムアラートがある場合は、アラートのアイコンに数字バッジが表示され、アクティブなアラートの数を示します。重大なシステム通知がある場合は、アラートのアイコンは赤色で点滅します。アラートを表示するには、次のアイコンをクリックします。

図 *3*: [アラート（*Alerts*）]

アラートのアイコンの点滅を止めるには、アラートのリストからすべての重大アラートを削除します。重大アラートの **Close** ボタンが無効になっている場合には、アラートをクリアする前に、原因となっている問題を解決する必要があることを示しています。

ユーザ プロファイルと環境設定

設定とログイン ユーザの設定 (preferences) を設定するには、次のメニュー バー アイコンをクリックしをドロップダウンリストから項目を選択します。

図 *4*: ユーザ プロファイルと環境設定

以下の選択項目があります:

- **お気に入り**]: ユーザによってブックマーク メニューにリンクが表示されます。

  お気に入りアイコンが表示されるメニュー ( )] アイコンをクリックしてブックマークことができます。この機能は Cisco APIC Release 3.1(1) で追加されました。

- **自分のパスワードを変更** : 現在ログイン中のローカルユーザのパスワードを変更します。

- **My SSH キーを変更** : 証明書ベースのログインに使用されるユーザの公開 SSH キーを変更します。
- **変更 My X509 証明書** : ログインのユーザの X.509 形式の証明書を変更します。
- **My アクセス許可を表示**]: ユーザのロール ベースの読み取りを表示し、ドメインとアクセス可能なオブジェクトの権限を記述します。
- **設定** : 全般的な GUI 設定を変更します。
  - **ツリーの選択に注意してください** : ナビゲーション ツリーを保持する GUI 拡張ウィンドウに戻るときに有効化します。たとえば、このプロパティを有効にして、テナント] タブのナビゲーション ツリーを展開すると、ファブリック] タブをクリックし、タブに戻り、テナント、ツリーが拡張されたままします。
  - **ツリーの区切り線の位置を保持する** : ツリー区切り線を目的の位置にドラッグすた後ツリー区切り線の位置を保持する GUI を有効にします。
  - **成功した場合に通知を無効に** : 成功ダイアログボックス通知を非表示します。
  - **ログイン時の導入警告を無効に** : 無効にする、導入警告ダイアログボックスログインするときにします。参照してください 導入の警告とポリシーの利用情報 （12 ページ） 。
  - **デフォルトのテーブルのページ サイズ** : GUI table size(テーブル サイズ、テーブルのサイズ) を設定します。
  - **UI のすべてのセクションを表示する** : 非表示の UI 設定オプションが表示されます。
  - **ログイン時の新表示** : 最新の機能を示す、ログイン時スプラッシュ画面を表示します。
- **展開の設定を変更する**]: 有効にし、導入通知の範囲を設定します。導入の警告とポリシーの利用情報 （12 ページ）を参照してください。
- **ログアウト** : APIC 設定 GUI を終了します。

システム ツール

システム ツールにアクセスするには、次のメニュー バー アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから項目を選択します。

図 *5:* システム ツール

以下の選択項目を使用できます:

- **Help** — オンライン ヘルプを表示します。

- **Documentation** — API ドキュメンテーションおよび APIC ドキュメンテーション ホームページへのリンクを表示します。
- **Show API Inspector** — API インスペクタを表示します。これは APIC の組み込みツールで、タスクを実行するためにやりとりされる、GUI と APIC オペレーティング システムの間の内部 API メッセージを表示できるようにします。詳細については、GUI 内の API 交換の表示 （14 ページ）を参照してください。
- **Start Remote Logging** — ロギング 情報をリモート URL に転送します。
- **Object Store Browser** — 管理対象オブジェクト ブラウザ (バイザー) を開きます。これは APIC に組み込まれているユーティリティで、管理対象オブジェクトを (MO) をブラウザによりグラフィカルに表示します。
- **Show Debug Info** — GUI の下部にステータス バーを表示します。現在の管理対象オブジェクト (MO) やシステム時刻などの情報を表示します。ステータス バーが表示されているときには、この選択項目は **Hide Debug Info** に変わります。
- **About** — APIC のバージョンを表示します。

（注） グローバル システム設定は **System > System Settings** で構成できます。

[Navigation] ペイン

サブメニュー バーの下にある APIC GUI の左側にある [Navigation] ペインを使用して、サブメニュー カテゴリのすべての要素に移動できます。

各サブメニュー カテゴリのアラーム、 **ナビゲーション** ペインは、そのカテゴリに関連するオブジェクトは、論理および物理の階層ツリーとして構成されています。通常、これらのオブジェクトは、ポート、ポリシー、またはその他のオブジェクトのグループを表します。**Navigation** ウィンドウでオブジェクトを選択すると、オブジェクトの詳細が **Work** ウィンドウに表示されます。

（注） Cisco APIC リリース 3.2(1) ナビゲーション ツリーは、スイッチ、インターフェイス、およびポリシーなどのグループの品目に順序で複数の場所で再編成されました。

内のオブジェクトを右クリックしたとき、 **ナビゲーション**] ペインで、する可能性がありますが表示など、次のアクションの 1 つ以上のオブジェクトに関連する実行可能なアクションのメニュー。

- **削除** ：オブジェクトを削除します。
- **Create <type of="" object="">** ：新しいオブジェクトを作成します</type>。

- **Save as...** —Download the object and its properties in JSON or XML format to a local file.
- **Post...** —Export the object and its properties to an existing local file.
- **Share**— オブジェクトの URL を表示します。URL をコピーし、他のユーザに送信できます。
- **オープンでオブジェクト ストア ブラウザ** : Visore、オブジェクトとそのプロパティを表示する組み込みユーティリティでオブジェクトを開きます。この情報は、またはAPIツールを開発するためのトラブルシューティングに役立つ可能性があります。
- **クローン** : オブジェクトのコピーを作成します。このアクションは、新しい契約または既存の契約またはポリシーに基づいてポリシーを取得するために役立ちます。

（注） [Navigation] ペインの任意のコンテナ、たとえば [Tenant] の下の [Application Profiles] に 40 以上のプロファイルがある場合、プロファイルをクリックして [Navigation] ペインでそれを展開することはできません。[Work] ペインから使用するプロファイルを選択して展開する必要があります。

[Work] ペイン

[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関する詳細を表示するには、APIC GUI の右側にある [Work] ペインを使用します。

[Work] ペインは、次の要素で構成されます。

- タブが表示されるコンテンツ領域。これらのタブを使用して、[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関連する情報にアクセスすることができます。コンテンツ領域に表示されるタブは、選択されたコンポーネントにより異なります。
- 右上隅にある疑問符アイコンで表示されている状況依存オンライン ヘルプへのリンク。
- 一部のコンポーネントでは、コンポーネントに関連した概念的な情報へのリンクが、右上隅のリストのアイコンで表されています。
- 一部のページでは、ページをお気に入りとしてブックマークすることのできるボタンが、右上隅の星のアイコンで表されています。。

  お気に入りのページへのブックマークであるリンクには、メニューバーのユーザプロファイルのアイコンからアクセスできます。お気に入りの機能は、Cisco APIC リリース 3.1(1) で追加されました。

作業ウィンドウの共通ページ

作業ペインには、特定のタスクのためのメニューだけでなく、このセクションで説明する、何種類かの専用メニューも表示されます。

[Quick Start] ページ

最初の [Quick Start] ページには、多くの APIC メニューとサブメニューが表示されます。タブの目的をまとめており、ステップバイステップでの方法と一般的に用いられる手順のビデオへのリンクを提供し、タブ内のよく用いられるサブセクションへのショートカットリンクを用意しています。**System > QuickStart** からアクセスできる、全体の [Quick Start] ページは、よく用いられる基本的な手順を実行する点で助けとなり、ステップバイステップの手順、利用可能な概念についての情報、そして GUI の主要な機能エリアへのリンクを提供しています。

[Dashboard] ページ

[Dashboard] ページは、ACI システムと主要なシステム コンポーネントのステータスを一目で理解できるようにまとめて表示します。これには健全性スコアの傾向、健全性スコアがしきい値を下回っているコンポーネント、および障害の回数が含まれます。健全性スコアのしきい値を設定すれば、コンポーネントがいつダッシュボードに表示されるかを調整できます。**System > Dashboard** で表示されるシステム ダッシュボード ページには、ACI システム全体の健全性がまとめられています。一方、 **Fabric > Inventory > Pod n > component > Dashboard** で表示されるスイッチ ダッシュボード ページには、スパインおよびリーフ スイッチごとの健全性と障害がまとめられています。

[Summary] ページ

Cisco APIC リリース 3.2(1) では、フォルダの数を減らし、関連する設定エリアをまとめるために、APIC GUI フォルダ ナビゲーションが再構成されました。再編成の一部として、[Navigation] ウィンドウの多くのトップレベル フォルダは、サブフォルダにリンクしている、[Work] ウインドウのタイルベースのサマリ ページに表示されるようになりました。**Fabric > Inventory** で表示されるもののような一部のサマリ ページには、主要なコンポーネントと、コンポーネントごとの簡潔な健全性および障害情報をまとめているタイルが含まれています。**Fabric > Fabric Policies** で表示されるような他のサマリ ページには、収められているフォルダが提供している設定エリアについて記述するタイルが含まれています。

操作方法の表示

操作方法の表示機能は、多くの一般的な GUI タスクに対し、ガイド付きのサポートを提供します。**Show Me How** タブをクリックして、操作方法の表示モジュールで利用可能なタスクの一覧を開きます。タスクごとに、アクティブなオーバーレイが選択した設定の手順を順を追って示します。また、画面上のポインタは次の設定項目を、コンテキストベースのヘルプ情報は設定の選択肢について表示します。

操作方法の表示機能を使う際のガイドラインと制約事項

- 操作方法の表示機能の実行中に手順から逸脱すると、その先を続行することができなくなります。
- 操作方法の表示モジュールを使用する際には、IPv4 が有効になっている必要があります。

インターフェイスのカスタマイズ

APIC GUI の命名

ACI コントローラ クラスタは、3 個以上の APIC で構成されます。場合によっては、APIC を表示する際に役立つ場合があります。Cisco APIC リリース 3.2(1) 以降のリリースでは、次の手順で APIC GUI の見出しに独自の名前を追加します。

始める前に

（注） この機能は Cisco APIC リリース 3.2(1) 以降のリリースで利用できます。

手順

ステップ 1 メニュー バーで、**Admin** > **AAA** を選択します。

ステップ 2 **Navigation** ウィンドウで、**Security Management** をクリックします。

ステップ 3 **[ユーザー管理 - セキュリティ管理]** メニューで、**[GUI エイリアス]** ボックスに目的の APIC 名を入力します。

ステップ 4 [Submit] をクリックします。`
GUI の左上にある括弧内に APIC 名が表示されます。

CLI または GUI へのログイン バナーを追加する

ユーザが CLI または GUI にログインするときに表示されるバナーを定義することができます。CLI バナーは、パスワードのプロンプトの前に端末に出力される、シンプルなテキスト文字列です。APIC CLI のバナーと、それとは別のスイッチ CLI のバナーを定義できます。GUI のバナーは、APIC の URL にアクセスしたとき、ユーザのログイン認証の前に表示されます。GUI のバナーは、目的の HTML をホストしているサイトの URL として定義されます。

手順

ステップ 1 メニュー バーで、**Admin** > **AAA** を選択します。

ステップ 2 **Navigation** ウィンドウで、**Security Management** をクリックします。

ステップ 3 **User Management - Security Management** メニューで、次のフィールドを必要に合わせて設定します:

a) APIC CLI バナーを設定するには、**Controller CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。

b) スイッチ CLI バナーを設定するには、**Switch CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。

c) APIC GUI バナーを設定するには、**GUI Banner (URL)** テキストボックスに、必要な HTML をホストしているサイトの URL を入力します。

（注） URL のサイトの所有者は、情報提供のバナーを表示する iFrame を配置できるようサイトで許可を設定する必要があります。サイトの所有者が `x-frame-option` を `deny` または `sameorigin` に設定すると、URL がポイントしているサイトは表示されません。

ステップ 4 [送信（Submit）] をクリックします。

導入の警告とポリシーの利用情報

Deployment Warning Settings を構成することにより、他のリソースやポリシーに影響を及ぼす可能性のあるポリシーを変更または削除した際に、ポリシーの使用情報が自動的に表示されるようにすることができます。ポリシーの利用情報では、ユーザが現在変更または削除しているポリシーがどのリソースおよびポリシーを使用しているかをユーザが確認することができます。テーブルには、特定のポリシーを使用するノード、およびこのポリシーを使用するほかのポリシーが表示されます。デフォルトでは、利用情報は、ユーザがポリシーを変更しようとするたびにダイアログ ボックス内に表示されます。また、いつでも画面下部の **Show Usage** ボタンをクリックして同じ情報を表示できます。

Deployment Warning Settings ダイアログ ボックスでは、ポリシーの使用情報を表示する導入の通知の範囲を有効にし、変更することができます。このダイアログ ボックスには、**Change Deployment Settings** を選択して表示できます。これは、メニュー バー ツールの **User Settings and Preferences** ドロップダウンリストからアクセスできます。または **Policy Usage Information** ダイアログ ボックスのボタンで表示できます。

Policy タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログ ボックスの右上) を選択しているときには、次のポリシー オプションを設定できます:

- **(グローバル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]:** APIC 全体にわたり、すべてのポリシーの削除または修正に対して、**[Deployment Warning]** の通知を有効にします。

- **(ローカル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]:** 特定のポリシー構成に対して、**[Deployment Warning]** 通知のためのルールを設定します。
  - **[Use Global Settings]**: **[(Global) Show Deployment Warning on Delete/Modify]** で選択した設定を使用します。
  - **[Yes]**: ポリシーの構成の変更を送信する前に、**[Deployment Warning]** の通知を表示します。このブラウザセッションでのみ有効です。
  - **[No]**: ポリシーの構成の変更を送信する前に、**[Deployment Warning]** の通知を表示しません。このブラウザセッションでのみ有効です。

History タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログ ボックスの右上) を選択しているときには、以前の導入の警告の**イベント**のテーブルと、**監査ログ**のエントリを表示できます。

ポートのグラフィカル設定

APIC GUI は、ファブリックのリーフスイッチ上でポート、ポート チャネル、および仮想ポート チャネルを設定し、ダイナミック ブレークアウト用のポートを設定し、FEX スイッチのインターフェイスをリンクするためのグラフィカルな方法を提供します。この設定機能は、GUI の次の場所に存在します。

- **Fabric > Inventory > Topology**
- **Fabric > Inventory > Pod**
- **Fabric > Inventory > Pod > Leaf**
- **Fabric > Inventory > Pod > Spine**

作業ウィンドウの **Interface** タブで、+ ボタン (左上) をクリックし、設定する 1 つ以上のスイッチを選択し、**Add Selected** をクリックします。複数のスイッチを選択するには、**Ctrl キーを押しながらクリック**または**Shift キーを押しながらクリック**してください。。

スイッチは、ポートおよびリンクとともに、グラフィカルに表示されます。ブレークアウト ポートを設定した場合には、サブ ポートを含むブロックがリーフ図の下に表示されます。

（注） リーフ スイッチから **Interface** タブをクリックすると、リーフスイッチが自動的に追加されます。

構成するインターフェイスを選択します。インターフェイスを選択すると、使用可能な設定ボタンが表示されます。選択したインターフェイスとその場所に応じて、ページの上部にある次のボタンのいずれかをクリックすることができます。

- **L2**— レイヤ 2。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。

- **PC**— ポート チャネル。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **VPC**— 仮想ポートチャネル。2 つのスイッチ図で少なくとも 1 つのインターフェイスをクリックすると表示されます。
- **FEX**— ファブリック エクステンダ。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **Breakout**— ブレイク アウト モード。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **Spine**— スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。

GUI 内の API 交換の表示

APIC グラフィカル ユーザ インターフェイス（GUI）でタスクを実行すると、GUI は内部 API メッセージを作成してタスクを実行するためのオペレーティング システムに送信します。APIC の組み込み型ツールである API インスペクタ を使用して、これらの API メッセージを表示およびコピーできます。ネットワーク管理者は、主要操作を自動化するためにこれらのメッセージを複製したり、API を使用する外部アプリケーションを開発するためにこれらのメッセージを例として使用できます。

手順

ステップ 1 APIC GUI にログインします。

ステップ 2 APIC ウィンドウの右上隅で、「welcome, <name>」メッセージをクリックしてドロップダウン リストを表示します。

ステップ 3 ドロップダウン リストで、[Show API Inspector] を選択します。

[API Inspector] が新しいブラウザ ウィンドウで開きます。

ステップ 4 [API Inspector] ウィンドウの [Filters] ツールバーで、表示する API ログ メッセージのタイプを選択します。

表示されたメッセージは選択されたメッセージのタイプに応じて色分けされます。次のテーブルに、使用可能なメッセージ タイプを表示します。

名前	説明
trace	トレース メッセージを表示します。
debug	デバッグ メッセージを表示します。このタイプには、ほとんどの API コマンドと応答が含まれます。
info	情報メッセージを表示します。

名前	説明
warn	警告メッセージを表示します。
error	エラー メッセージを表示します。
fatal	重大メッセージを表示します。
all	このチェックボックスをオンにすると、他のチェックボックスすべてがオンになります。他のチェックボックスのいずれかをオフにすると、このチェックボックスもオフになります。

ステップ 5 [Search] ツールバーで、正確な文字列に対し表示されるメッセージまたは正規表現で表示されるメッセージを検索できます。

次の表に、検索のコントロールを示します。

名前	説明
検索	このテキスト ボックスに、直接検索の文字列を入力するか、または regex 検索の正規表現を入力します。入力に応じて、ログ リストの最初に一致したフィールドが強調表示されます。
Reset	[Search] テキスト ボックスの内容を削除するには、このボタンをクリックします。
Regex	[Search] テキスト ボックスの内容を検索の正規表現として使用するには、このチェックボックスをオンにします。
Match case	検索で大文字と小文字が区別されるようにするには、このチェックボックスをオンにします。
Disable	検索を無効にし、ログ リストの検索一致結果の強調表示をクリアするには、このチェックボックスをオンにします。
Next	ログ リストを次の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Previous	ログ リストを前の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Filter	一致しない行を非表示にするには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Highlight all	すべての一致したフィールドを強調表示するには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。

ステップ 6 [Options] ツールバーで、表示されるメッセージを並べ替えることができます。

次の表に、使用可能なオプションを示します。

名前	説明
Log	ロギングをイネーブルにするには、このチェックボックスをオンにします。
Wrap	ログ リストの水平スクロールを無効にするために行の折り返しをイネーブルにするには、このチェックボックスをオンにします。
Newest at the top	ログ エントリを逆の時系列で表示するには、このチェックボックスをオンにします。
Scroll to latest	最新のログ エントリに迅速にスクロールするには、このチェックボックスをオンにします。
Clear	ログ リストを削除するには、このボタンをクリックします。
Close	API インスペクタを閉じるには、このボタンをクリックします。

例

次の例では、API インスペクタ ウィンドウの 2 つのデバッグ メッセージを示します。

```
13:13:36 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/infraInfra.json
response: {"imdata":[{"infraInfra":{"attributes":{"instanceId":"0:0","childAction":"",
"dn":"uni/infra","lcOwn":"local","name":"","replTs":"never","status":""}}}]}

13:13:40 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/l3extDomP.json?
query-target=subtree&subscription=yes
response: {"subscriptionId":"72057598349672459","imdata":[]}
```

GUI アイコン

表 *1 : APIC GUI* に頻繁に表示されるアイコン

アイコン	説明
	このページをブックマーク
	現在のメニュー ページに関連したオンライン ヘルプの情報を表示
	現在のメニュー ページに関連したコンセプトの情報を表示

アイコン	説明
	クイック スタート
	クイック スタートのビデオを再生
	クイック スタートの手順を表示
	関連するセクションへのリンク
	トポロジ
	ポッド
	ツリー ビューを折りたたむ
	ツリー ビューを展開する
	すべてのノードを折りたたむ
	アクションのドロップダウンリストを表示
	表示されている情報を更新
	ファイルをダウンロード
	ファイルをアップロード

障害、統計情報、およびヘルス レベルのアイコン

表 *2 : APIC GUI* に表示される障害の重大度レベル

アイコン	説明
	クリティカル：このアイコンは、重大度がクリティカルな障害レベルを示します。

アイコン	説明
	メジャー：このアイコンは、重大度がメジャーな障害レベルを示します。
	マイナー：このアイコンは、重大度がマイナーな障害レベルを示します。
	警告：このアイコンは、警告を必要とする障害レベルを示します。